

GS&GSA

Global Studies & Global Studies in Asia
The University of Tokyo, Komaba

東京大学の学生の皆さんへ

グローバルスタディーズ(GS)とは

学融合プログラム・グローバルスタディーズ(GS)は、文化・社会背景の異なる学生たちと共に学び、活動する場を通して、国際的な視野を身に付けた、多言語、多文化の中で活躍できる人材を育成することを目指しています。GSでは、世界各地からの交換留学生、特にGSの姉妹プログラムであるGlobal Studies in Asiaプログラム(GSA)の学生と共に学び、各種イベントに参加し、それらを共に企画する機会を得ることができます。交換留学生も皆さんとのこうした交流に高い期待を寄せています。

GSの授業は一部を除いてGSAと共通であり、その殆どが英語で行われ、英語以外の外国語での授業も若干数開講されます。内容は文系から理系まで幅広く、これらを履修することで、駒場キャンパスにいながら海外の大学での学びに近い体験を得ることが可能です。また将来留学を希望する学生は、世界各地から訪れる留学生達から学生目線での生きた情報を収集することもできるでしょう。

原則としてGSは教養学部後期課程生のみが正規登録・修了できるプログラムですが、各種の関連活動は東京大学の学生であれば、学年や所属を問わず、誰でも参加することができます。

学融合プログラム グローバルスタディーズ(GS) へのご招待

ご所属のコースに加えて、グローバルスタディーズ(GS)にも参加してみませんか。

本プログラムでは英語やその他外国語で行われる科目を多数提供しています。世界各国からの留学生が、みなさんと同じ教室で学ぶことを楽しみにしています。ともにイベントを企画する機会も多数あります。

所定の単位要件を満たせば、国際的な場で活躍できる経験と能力を示す修了証を手にとることができます。

プログラムのより詳細な情報や、個別ガイダンス
(4月上旬～中旬)の日程はこちらでご確認ください。

<https://www.globalkomaba.c.u-tokyo.ac.jp/outbound/gs/>

グローバルスタディーズ専門委員会
駒場キャンパス 21KOMCEE West B1
gs-gsa@global.c.u-tokyo.ac.jp

教養学部後期課程 学融合プログラム グローバルスタディーズ(GS)に正規登録すると

左ページの「すべての学生が参加できる活動」への参加に加えて、GSの修了要件を満たす14単位を取得した場合、GSの修了証が授与されます。これは、東京大学教養学部学融合プログラムとして、修了生が国際的な場で活躍できる能力と経験を備えた人材であることを裏付けるものです。

教養学部後期課程生の学融合プログラムGSの修了要件とは

当該プログラムの科目から14単位以上取得のこと。(授業科目群ごとに定められた「取得すべき最低単位数」を含む。)

	授業形態および単位数			取得すべき単位数
	講義	演習	実験実習	
グローバル教養実践演習		2		2
グローバル教養特別講義I	2			2
グローバル教養特別講義II	2			
グローバル教養特別講義III	2			
グローバル教養特別演習I		2		14
グローバル教養特別演習II		2		
グローバル教養特別演習III		2		
グローバル教養特別演習IV		2		
グローバル教養特別演習V		2		
後期国際研修		2		2※
海外研修I		1		
海外研修II		2		
海外研修III		3		
海外研修IV		4		

※の2単位に関しては、教養学部便覧(後期課程)内の各学科等教務関係内規(4)学融合プログラムのグローバルスタディーズプログラム部分で必ず詳細を確認して下さい。

教養学部後期課程生が学融合プログラムGSに正規登録するには

左ページのメンバー登録をすると同時に、「学融合プログラム届」を提出する必要があります。

- ステップ1** 「学融合プログラム届」の用紙を教務課後期課程係窓口、或いは教養学部後期課程生向けウェブサイトでダウンロードして入手する。
- ステップ2** 「学融合プログラム届」にコース主任の許可印を貰う。
- ステップ3** 「学融合プログラム届」に学融合プログラムの主任印を貰う。
- ステップ4** 「学融合プログラム届」を教務課窓口に提出する。

なお、正規登録はしたが最終的には修了しないという選択もあり得ますので、興味があればいつでも正規登録をすることをお勧めします。メンバー登録及び正規登録に関する質問は、裏面の連絡先にお問合せ下さい。

←これら14単位は卒業単位とは独立して取得する必要はありません。卒業単位にカウントすることもできます。

※の2単位について等、修了要件の詳細は、個別ガイダンスでご説明できます。メールでの問い合わせにも対応します。

個別ガイダンスの日程はこちらでご確認ください。

<https://www.globalkomaba.c.u-tokyo.ac.jp/outbound/gs/>

グローバルスタディーズ専門委員会
駒場キャンパス 21KOMCEE West B1
gs-gsa@global.c.u-tokyo.ac.jp

すべての学生が参加できる活動

(メンバー登録は学融合プログラム・グローバルスタディーズ(GS)の修了を必ずしも目的としたものではありません)

各種イベントの参加・企画

学年や所属を問わず、GSにメンバー登録することで、GS主催の各種イベントに参加したり、またイベントの企画や運営に携わることができます。魅力的な企画を実現するためにGSの担当者が各種サポートを行います。(過去の企画イベント例は下をご覧ください)

授業履修

後期課程への進学内定生からGSの授業を単位履修することができます。また、GSの授業の多くは「専門英語」や一部のコースの選択科目としても開講されていますので、教養学部後期課程以外の学生やGSに正規登録しない学生も、それらの科目として履修することが可能です。

学年・所属を問わずGSにメンバー登録するには

右のQRコードを使用し、登録フォームに必要事項を入力の上、送信して下さい。

メンバー登録フォーム

<http://www.globalkomaba.c.u-tokyo.ac.jp/cypochi/form/pc/gkomaba000220.html>



過去に開催したイベント例(学期ごとに変更あり)

- 教養学部卒業生によるグローバルキャリア座談会
- 香港情勢の専門家による緊急報告会
- 留学生との書評合戦
- 東京の多様化について 関連業界団体との意見交換会
- "ミニ・ビブリオバトル"
- 新聞や雑誌等メディアの編集長を招いての講演会
- 政府招聘の米国・カナダの大学生との交流会
- 留学生と行く相撲部屋朝稽古見学
- GS&GSA顔合わせ会



▲政府機関招聘の米国・カナダの大学生との交流会



▲ミニ・ビブリオバトル



▲教養学部卒業生によるグローバルキャリア座談会